

わたしたちにできること

グリーン電力証書の購入、グリーン電力基金への寄付、
グリーン・エネルギー・マークのついた製品の購入をすることで、
個人のレベルからグリーン電力に参加することができます。



グリーン電力証書を買う

グリーン電力証書を購入すれば、現在の電力契約などを変更することなしに、グリーン電力を利用することができます。

グリーン電力による発電



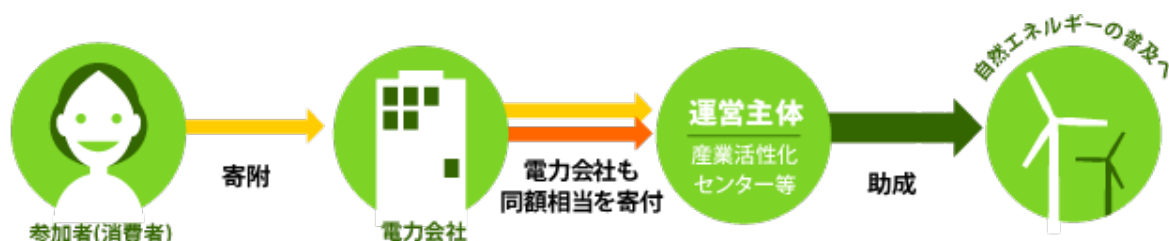
自然エネルギーからつくられた「グリーン電力」のもつ環境価値を「証書」にしたものが、グリーン電力証書です。例えば、ある太陽光発電設備が発電したとき、エネルギーとしての価値を電力会社に売る一方、環境価値を証書として消費者や企業などの需要家に売ることができます。証書を買った需要家は、消費した電力のグリーン電力証書に相当する分を、太陽光発電による電力を使ったとみなすことができ、自然エネルギーを活用したことになる上、証書購入にお金を払うことで自然エネルギーの普及活動に参加できます。

グリーン電力証書を取り扱っている事業者（証書発行事業者）

- エネサーブ
- グリーンシティ
- サミットエナジー
- 自然エネルギーコム（ENERGY GREEN）
- 太陽光発電所ネットワーク（PV-NET）
- 日本自然エネルギー
- 日本風力開発
- ネクストエナジー・アンド・リソース

グリーン電力基金へ寄付する

寄付するお金は消費者が、電気料金などに上乗せする形で支払います。
電力会社は集まったお金の同額相当を寄付し、
自然エネルギーによる発電設備の建設や運営を助成してくというものです。



毎月 500 円（関西電力管内は 100 円）からの寄付によってグリーン電力の発電設備の建設を応援することができます。また N P O 法人北海道グリーンファンドでは、消費者が電気料金に 5 % 上乗せして支払った寄付金を基金とする「グリーン電気料金制度」を運営しています。

グリーン電力基金を取り扱っている事業者

助成は各地域の産業活性化センター等を通じて行われます。

- ・ 北海道電力株式会社
- ・ 東北電力株式会社
- ・ 東京電力株式会社
- ・ 北陸電力株式会社
- ・ 中部電力株式会社
- ・ 関西電力株式会社
- ・ 中国電力株式会社
- ・ 四国電力株式会社
- ・ 九州電力株式会社
- ・ 沖縄電力株式会社
- ・ NPO 法人北海道グリーンファンド

グリーン・エネルギー・マークの ついた製品を利用する

グリーン電力を使って製品をつくると、
その製品は少ない環境負荷で製造されたと見なされます。
商品を選ぶ際、そのような商品を選択すると、
環境保全と、自然エネルギーの普及に寄与したことになります。

グリーン・エネルギー・マーク（GEマーク）は、グリーン電力を使用してつくられる製品などが、ひと目でわかるように、その印としてつけられています。GEマークのついた商品を購入することは、グリーン電力を導入している企業を応援することになり、グリーン電力の発電設備を増やしていくことにつながります。